

平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業

報告書

平成27年3月

公益財団法人 農業・環境・健康研究所
株式会社エスペラントシステム

目 次

1. 検討委員会	1
「平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業」聞取調査票①.....	4
「平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業」聞取調査票②.....	6
2. 有機農産物生産行程管理記録作成システム.....	9
有機農産物生産行程管理記録作成システム（名称：NORM）の画像.....	10
有機農産物生産行程管理記録作成システム（名称：NORM）で出力した帳票類....	11

1. 検討委員会

本事業は、有機 JAS の認定に必要な生産行程管理記録等の帳票類について、電子機器類等を利用して効率的かつ簡易に作成するためのアプリケーションソフトを開発し、生産者等の事務作業の負担軽減に資する事を目的とする。

そこで、標準的帳票の検討に必要な情報収集のための有機生産者への調査について、調査項目・調査対象者等を検討するとともに、当該調査結果を踏まえて標準的帳票の項目・様式等を検討するため、専門的知見を有する委員で構成する検討委員会を設置した。その検討委員の構成は有機農産物の生産者3名、有機 JAS 登録認定機関2名、検査員1名、電算処理に関する知見を有する専門家1名の計7名である（表1）。

表1. 検討委員名簿

氏 名	所属・肩書	専門分野
玉造 洋祐	有限会社ユニオンファーム 代表取締役	有機 JAS 生産者（葉菜類、果菜類）
須賀 利治	有限会社豆太郎 代表取締役	有機 JAS 生産者（野菜全般、小豆、大豆、小麦など）
米倉 賢一	伊豆陽なたピオファーム代表 有機稲作研究会代表	有機 JAS 生産者（根菜類、葉菜類） 農業技術コンサルタント
岩堀 寿	公益財団法人 自然農法国際研究開発センター	有機 JAS 登録認定機関
大橋 弘保	公益財団法人 自然農法国際研究開発センター	有機 JAS 登録認定機関
西条 江利子	公益財団法人 自然農法国際研究開発センター	検査員
生座本 義勝	株式会社エスペラントシステム	電算処理に関する知見を有する専門 家

（敬称略）

（1）第1回検討委員会

①日時

平成26年8月25日（月） 13時から16時まで

②場所

オフィス東京（貸会議室）

③概要

- ・本事業の目的、実施計画の内容および工程表等、事業全般にわたり説明を行った。
- ・本事業で作成する標準的帳票類の記載事項の検討を行うため、国内の有機関係登録認

定機関（５７機関）全てから関係する帳票類を集めることを説明した。聞き取り調査を行う１４名の有機農産物の生産者（水稻、果菜類、葉菜類、根菜類、茶、果実、きのこ、から各２名）の選定にあたり、帳票類についての意見や要望等を幅広く得るため、調査対象の生産者を認定している登録認定機関の重複をなるべく避けることを説明するとともに、２２名の調査対象候補者から１４名を選定するための検討を行った。また、その調査に際に使用する聞き取り調査票の案について検討を行った。

（２）第２回検討委員会

①日時

平成２６年１０月２０日（月） １３時から１７時まで

②場所

オフィス東京（貸会議室）

③概要

- ・聞き取り調査を行う１４名の有機農産物の生産者に加え、検討委員の中から選定した２名の生産者の計１６名（表２）に対し、９月上旬から９月下旬にかけ、帳票類等についての聞き取り調査を実施し（５ページの調査票①参照）、その結果を報告した。
- ・有機農産物の生産者を認定対象とする国内の登録認定機関を対象に帳票類の規定書式の有無を調査し、書式を定めている３３機関から帳票類を集めた。それらと、前述の１６名の有機農産物の生産者を対象とした聞き取り調査結果を参考にして、標準的帳票類の案を作成し、各項目について検討を行った。
- ・標準的帳票類作成システムの試作品を１１月に作成し、上記生産者と登録認定機関２機関を対象にして１２月中旬から１月中旬までに試行することとなった。

（３）第３回検討委員会

①日時

平成２７年１月２６日（月） １３時から１７時まで

②場所

オフィス東京（貸会議室）

③概要

- ・有機農産物生産行程管理記録作成システム（名称：NORM）の試作品を１５名の生産者と、登録認定機関２機関に対して試行し、その後行った、不具合や改善点についての調査、操作性やマニュアル等に関するアンケート調査（７ページの調査票②参照）の結果（図１）を報告した。
- ・アンケート調査結果を踏まえ、改良を加えたNORMのデモンストレーションを行い、完成品へ向けたさらなる改良について検討を行った。

表2. 平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業、調査対象者一覧

No.	分類	所在地	調査対象作物	生産者を認定した登録認定機関名	備考
1	水稲	茨城県筑西市	水稲	アフアス認証センター	
2	水稲	秋田県南秋田郡大潟村	水稲	秋田県農業公社	水稲(あきたこまち) 7.5ha、大豆
3	果菜	北海道網走郡大空町	かぼちゃ	北農会	かぼちゃ、じゃがいも、アスパラ
4	果菜	高知県長岡郡大豊町	ミニトマト	愛媛県有機農業研究会	面積 50a
5	葉菜	群馬県東吾妻町	ハウレンソウ	自然農法国際研究開発センター	一枚の圃場で多品目の野菜を栽培
6	葉菜	愛知県あま市	コマツナ	自然農法国際研究開発センター	葉菜類中心
7	根菜	群馬県富岡市	ゴボウ、コンニャク芋	日本オーガニックアンドナチュラルフーズ協会	
8	根菜	鳥取県鳥取市	ニンジン	鳥取県	一枚の圃場で多品目の野菜を栽培
9	茶	静岡県浜松市	茶	エコサート・ジャパン	平成22年3月現在47軒、総面積21ha
10	茶	鹿児島県南九州市	茶	鹿児島県有機農業協会	面積 20a
11	果実	広島県豊田郡大崎上島町	みかん	島根有機農業協会	面積 1.8ha
12	果実	神奈川県小田原市	キウイフルーツ	自然農法国際研究開発センター	面積 1.2ha
13	きのこ	群馬県吾妻郡高山村	原木まいたけ	奥多野有機システム認定審査委員会	
14	きのこ	熊本県阿蘇郡南阿蘇村	原木しいたけ	熊本県有機農業研究会	
15	葉菜	埼玉県児玉郡上里町	ネギ	奥多野有機システム認定審査委員会	(検討委員)
16	葉菜	静岡県田方郡函南町	なばな、じゃがいも	自然農法国際研究開発センター	(検討委員)

「平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業」 聞取調査票①

調査対象名:

(年齢:)

住所:

電話:

1. 農業を始めたのはいつですか? 昭和・平成 年
2. 有機農業を始めたのはいつですか? 昭和・平成 年
3. 有機JAS認定を一番最初に取得したのはいつで、どの団体からですか?

平成 年

〔登録認定機関: 〕

4. 現在の登録認定機関は?

〔登録認定機関: 〕

5. 農業従事者数 [家族(本人含む) 名、 従業員 名]

6. 耕地面積 (借地も含む)

分類	全	有機JAS	非JAS有機	品 目
田	a	a	a	
畑、露地畑	a	a	a	
施設	a	a	a	
樹園	a	a	a	
牧草地	a	a	a	
その他 ※	a	a	a	

(※きのこ類など、上記分類のいずれにも当てはまらないもの)

7. 有機JAS登録圃場枚数 枚

8. 1枚の圃場で同時期に最多何品目を栽培していますか? 品目

9. 日々の作業をどのような形で記録しておりますか?

10. 有機JASの生産行程管理記録等の作成について

- (1) 作成方法

[a. パソコン b. 手書き c. パソコンと手書きの両方 ※ソフト名:]

- (2) 同一圃場で同じ作物で品種が違ふ場合、生産行程管理記録は別の紙に記入していますか?

[a. 別の紙 b. 同じ紙で別の行に記入 c. その他()]

(3) 生産行程管理記録等を作成するにあたって苦労している点（具体的に）

(4) 生産行程管理記録等をエクセルファイル形式にする際に希望すること（具体的に）

11. 現在のIT環境について

(1) 使用しているパソコンは？（使用しているものすべてに○を付けて下さい）

Windows パソコン [a. デスクトップ b. ノート型 c. タブレット型]

Apple社製パソコン [a. デスクトップ b. ノート型 c. タブレット型]

(2) 使用しているパソコンのOSは？

[a. Windows XP b. Windows VISTA c. Windows 7 d. Windows 8 e. その他]

（Apple社製パソコンについては記入不要）

(3) 使用しているエクセルのバージョンは？

[a. Excel 2000 b. Excel 2003 c. Excel 2007 d. Excel 2010 e. Excel 2013]

(4) スマートフォンをお使いの場合はメーカー名、機種名を教えてください

[メーカー名： 機種名：]

（最後に、よろしければ実際の帳票（8種類）のコピーをとらせていただけないでしょうか） ※口頭でお願いする

（これは任意）

○ その他、この委託事業に関してご意見、ご要望があればお願いします

以上、ご協力ありがとうございました。

調査日： _____

走行距離： _____ km

調査員名： _____

有料道路使用（有・無） _____

「平成26年度有機農産物生産行程管理記録作成支援委託事業」 聞取調査票②

調査対象者名:

有機JAS申請帳票類作成支援ソフト(仮称:NORM)についてお答えください。

- | | | | | | |
|-----------------------|-----------------|------------------|---------|-------------------|-----------------|
| 1. NORM の使い易さはどうでしたか？ | 1. とても
使い易い | 2. まあまあ
使い易い | 3. 普通 | 4. あまり
使い難い | 5. とても
使い難い |
| 2. NORM の操作マニュアルは？ | 1. とても
分かり易い | 2. まあまあ
分かり易い | 3. 普通 | 4. あまり
分かり難い | 5. とても
分かり難い |
| 3. NORM を今後も使ってみたい？ | 1. 使いたい | 2. 分からない | 3. 使わない | 4. 改善されれば
使いたい | 5. その他 |

「2.分からない」「3.使わない」と回答された方へ: その理由
「5. その他」と回答された方へ: 具体的なコメント欄

4. NORM の使用中の不具合(バグ)について具体的にお答えください

5. NORM の改善して欲しいところを具体的にお答えください

6. 現在のIT環境について（分からない場合は調査員の方が調べます）

(1) NORM をインストールしたパソコンのOSは？

Windows（ ）（ 32 ・ 64 ） bit ※VISTA以外の場合は必須

(2) 使用しているエクセルのバージョンは？

[Excel 2007 Excel 2010 Excel 2013] （ 32 ・ 64 ） bit ※2007以外の場合は必須

(3) 使用しているウイルス対策ソフトは？ ※Norton, McAfee, ウイルスバスター, など

[]

（最後に、よろしければ実際に印刷した帳票をいただけないでしょうか ） ※口頭でお願いする

以上、ご協力ありがとうございました。

調査日： _____

走行距離： _____ km

調査員名： _____

有料道路使用（有・無） _____

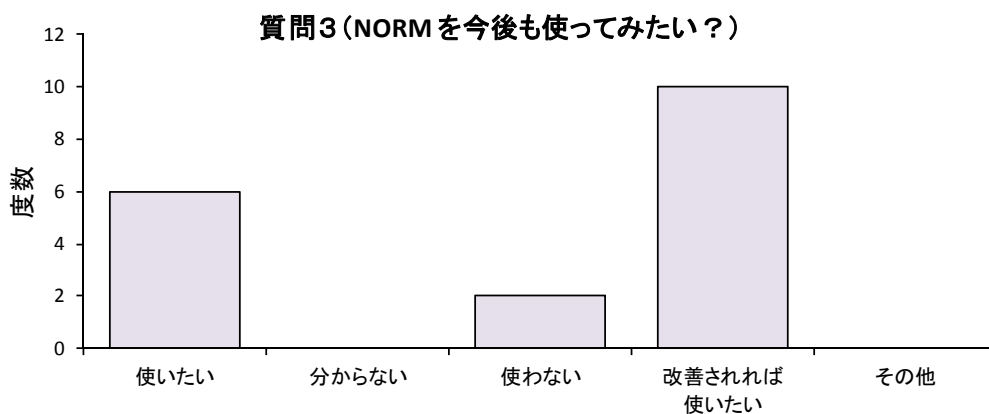
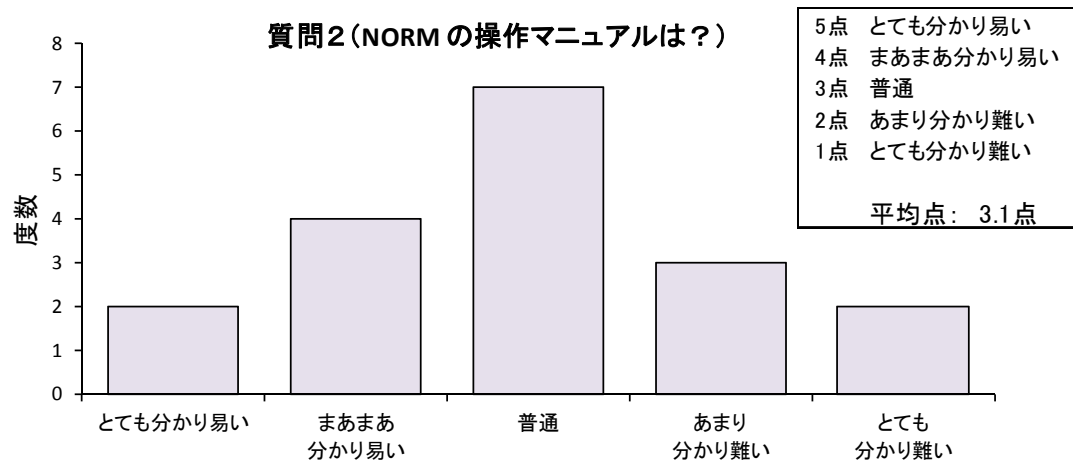
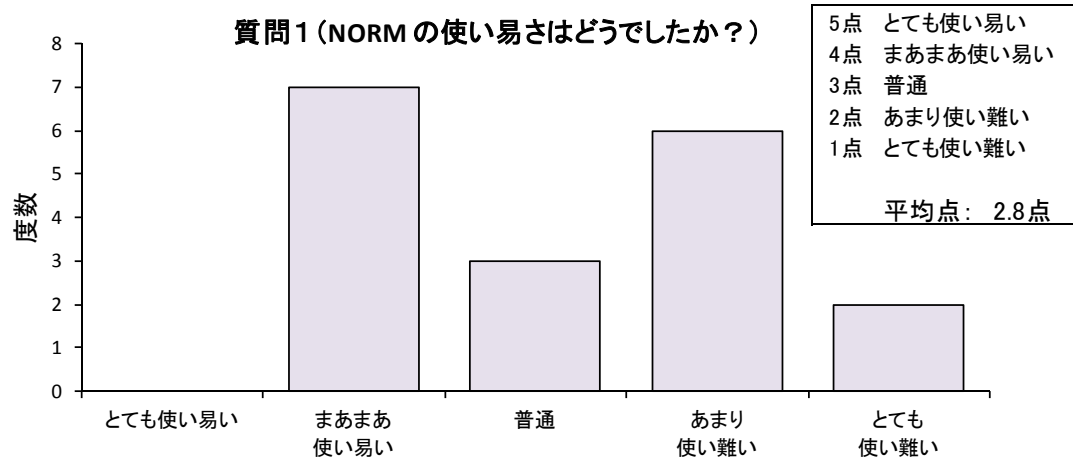


図1 NORM 試行後のアンケート調査結果

2. 有機農産物生産行程管理記録作成システム

登録認定機関から集めた帳票類、16名の有機生産者を対象とした聞き取り調査を参考にして、検討委員会での協議を踏まえ、有機農産物生産行程管理記録作成システム（名称：NORM）の試作品を作成した。その後、15名の生産者と登録認定機関2機関に対して行った約1ヶ月間の試行による不具合や改善点についてアンケート調査を実施し、NORMの完成品を作成した。併せて、NORMの取扱説明書も作成した。

（1）NORMの使用にあたって必要なもの

①パソコン

Windows パソコン（OS：VISTA、7、8、8.1）

②アプリケーションソフト

Microsoft Excel 2007、2010、または2013

③プリンター

①のパソコンで利用できるものであれば機種は問わない

（2）NORMの配布先

56ある登録認定機関のうち有機農産物の検定を行っていない5件を除く合計51の登録認定機関に対し、NORM および取扱説明書の入ったCD-ROMを配布した。

（3）NORMの入手方法

農林水産省のホームページにて、NORMの最新版がダウンロードできる。

URL http://www.maff.go.jp/j/jas/jas_kikaku/yuuki_kiroku_sakusei.html



マスタ

ほ場

種苗

資材

施設

機械・器具

作物を栽培、育苗に使用するマスタデータを作成します。



生産行程管理

作物管理

生産管理一括入力

簡単入力

生産行程管理記録、育苗管理記録を作成します。



格付出荷管理

格付管理

出庫格付管理

調製管理

JASマーク管理

格付出荷管理記録、JASマーク管理記録の作成をします。

見本

ほ場一覧

ほ場番号	ほ場名	所在地	面積 (a)	地目	管理開始日	認定日	生産者名	備考
申請ほ場の合計面積								O a
申請ほ場以外の耕作ほ場		田(O a) 畑(O a) 樹園(O a) その他(O a)						

種苗一覽

見本

作物名	品種名	種・苗	入手方法	有機 区分	証明書	備考

見本

資材一覧

資材区分	資材名	メーカー	使用目的	適合確認日	備考

見本

施設一覧

施設番号	施設名	所在地	所有形態	有機区分	使用目的	有害動植物防除	備考

見本

機械・器具一覧

機械・器具名	メーカー	数量	所有区分	有機区分	保管場所	備考(利用区分・清掃方法等)

見本

生産管理記録

記録開始日	ほ場	作物	品種	使用種子苗	収穫量 (kg)	
14/04/01						
作業日	作業内容	種子・苗 / 資材		使用機械・器具		備考
		名称	数量	名称	洗浄	
【作物管理備考】						

見本

育田管理記錄

[illegible]

格付出荷管理記録

[illegible]

見本

[illegible]

JASマーク管理記録

年月日	作業区分	作物	品種	JASマーク	受入	払出	備考
前期繰越							
				残数			